

2025 年度 国際交流：全日本選抜チームによる海外遠征（実施要項）

1. 主催・主管

- (1) 主催：全日本大学準硬式野球連盟
- (2) 主管：関西地区大学準硬式野球連盟、中華民國學生棒球運動聯盟
- (3) 協賛：内外ゴム株式会社

2. 国際交流期間及び訪問都市

- (1) 期間：2025 年（令和 7 年）12 月 15 日（月）～20 日（土）＜5 泊 6 日＞
- (2) 訪問都市：台北市、嘉義市、高雄市 『別紙スケジュール表参照』

3. 国際交流の目的

世界的レベルの急速なグローバル社会化への進展に対して、国際社会に積極的に関わっていき、野球を通じて国際的な社活動にもひるまず野球を通じて活躍できる学生に、国際交流の体験の機会を提供することにある。

この目的のための具体的な内容は、これまでの関東・関西・東海各地区での国際交流の活動を基礎にして、アジアの近隣諸国の大学生を中心にした若者との国際交流活動にある。

野球、特に準硬式野球の試合で勝負を競うこと、さらに社会人・大学生・高校生・小中学生・学校教員等、教育関係者との合同練習、さらには混合チームの試合、グラウンドの準備や整備、マナー等、野球教室等も含めて野球の指導も体験することを含める。

4. 交流試合及び野球教室

- (1) 交流試合：4 試合（嘉義市棒球場、高雄立德棒球場）
- (2) 対戦校：嘉義大学、中信科技大学、台鋼科技大学、崑山科技大学（以上 4 校）
- (3) 嘉義市内の小学校で少年野球教室を開催する。

5. ALL JAPAN 中華民國台灣遠征選手団

- (1) 団長 1、総務 1、監督 1、コーチ 1、主務 1、MG（スコアラー含む）1、トレーナー1、選手 26、広報 1、現地通訳 1 合計 35 名（うち、現地通訳 1 名）

- ・参加条件：①各所属大学からの遠征への許可があること。
- ②両国政府の渡航に関する条件に適合していること。
- ③その他、「JAPAN」に相応しい行動が取れること。
- （詳細は、選出メンバーに指導する）

- (2) 全日本のチームの集合・結団から解団までの経緯

- ・行程：往路：成田及び関西から空路で高雄へ移動し、高雄国際空港で合流する。
- 帰路：台湾桃園国際空港から空路で成田と関西に分かれて移動する。
- ・「結団式」は、15 日に嘉義に到着後に、「解団式」は、20 日に台北市で出発前に行く。

6. 費用

- (1) 2025 年度は、全日本連盟の国際交流積立金 360 万円を原資とする。
- (2) 学生参加費用：選手 174,000 円、主務・マネージャー及びトレーナー150,000 円
費用には、選手の航空運賃、宿泊代金、懇親会費、保険、選手ユニフォーム一式・クリーニング代、その他諸経費等を含む。
- (3) クラウドファンディングが成立した場合は、それも活用する。

以上